

ライトアタッチドリル UDRW

< 使用目的 >

- 従来の削岩機を手にとって穿孔を行ってきた作業を、削岩機をバックホーに取り付けてキャビンの中で操作しながら穿孔します。
- バックホーのキャビン運転席から操作しますので安全に穿孔作業ができ、埃・騒音から開放されます。
- バックホー(台車)は0.05m³から取付けできます。
- 一般土木工事にて転石・岩盤・法面工事・アンカー工事等の穿孔作業に最適です。

< 特許 取得 >

< 仕様 >

全 長 (m)	2.2	2.5	3.1	3.6
使用 ロッド (m)	1.5	1.8	2.4	3.0
有 効 長 (m)	1.2	1.5	2.1	2.7
概 算 質 量 (kg)	110	130	150	170
削 岩 機	TY-24, TY-16, TJ-20, 322-D			

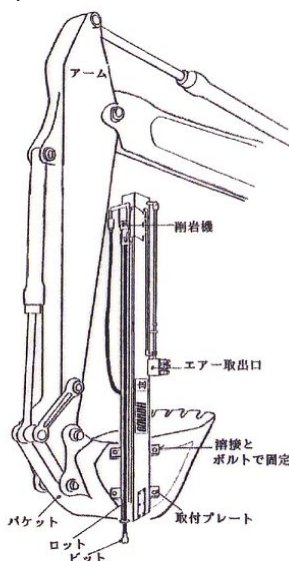
* 質量は、搭載する削岩機の種類やフィードセルの仕様により変動します

- 仕様は要望に応じて変更ができます。
 - ブラケットは各メーカーに対応できます。なお、固定式、回転式ブラケットはオプションとなります。
 - ライトアタッチドリル UDR と異なり、昇降シリンダーが伸びないタイプにて全長が一定で狭い場所でも作業できます。
- ★ どの方向でも自由自在にさく孔できます。

< 取扱方法 >

- バックホーのバケットに取り付ける方法で簡単に脱着が可能です。(専用ブラケットの製作も致します)
- 運転席に操作盤を取り付けて操作します。
- エアーシリンダーを使用していますので、トラブルも少なく、メンテナンスも簡単です。
- コンプレッサーから操作盤へエアーホースにて接続して、操作盤の操作により穿孔を行います。

バケット直付式



[キャビン内より操作します]



回転式ブラケット仕様



固定式ブラケット仕様



2011.5.11



HIRADO

※ 改良の為無断で仕様変更する場合があります。

平戸金属工業株式会社